

(株)ノーリツ、年末の行事「大掃除と家族の関係」について調査
普段は妻の9割が自宅を掃除しているが、大掃除は夫の4割が担当
平日は4割の家族と一緒に食事しないが、年末年始は9割が「一緒に」

～ 約700人にアンケート ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:神崎 茂治、資本金:201億円、東証一部上場)は、年末の行事の一つである「大掃除」について、当社のユーザーサイト「つかりコムねん」¹の男女会員約700人を対象に調査を実施しました(巻末に調査概要を記載)。

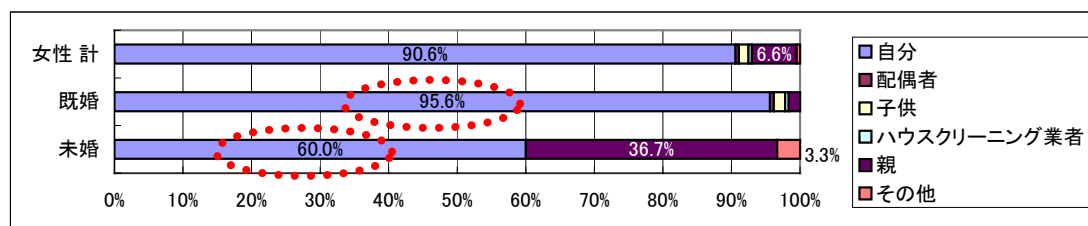
1. 普段の掃除はみんなどうしている? - 既婚女性の9割以上が「主に担当」

大掃除は1年に1回ですが、それ以外の日常では、皆どのように家をきれいにしているのでしょうか。結婚している女性の約96%が「主に、自分が掃除を担当している」と回答しています。独身では、男性の約47%、女性の約37%が「主に親が掃除を担当」と回答しています。いまどきの女性は、結婚を境に掃除の環境が変わるようです。

■ 住居の日常的な掃除は主に誰が行なっていますか。

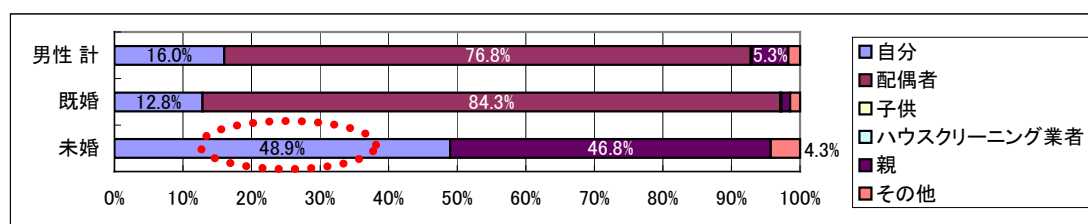
【女性】

n=213



【男性】

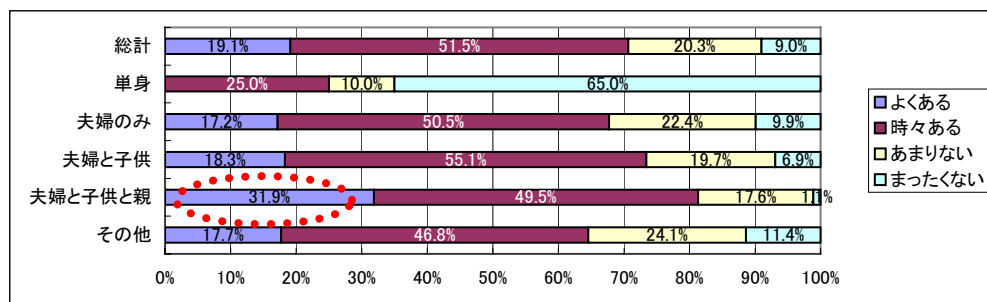
n=530



家族構成でみると、三世代家庭は家族間でバランスよく掃除を行う傾向があり、その3割で「自分以外のほかの家族が掃除を手伝うことがよくある」そうです。

■ 同居している家族の構成別の「他の家族が掃除を手伝う機会」

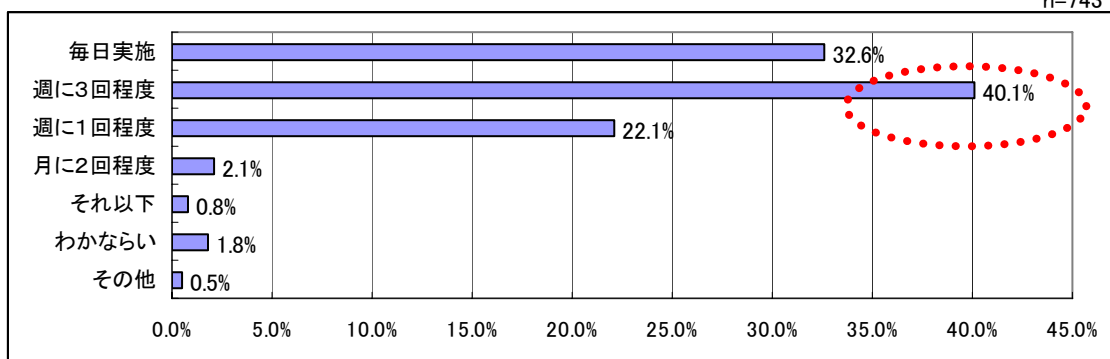
n=743



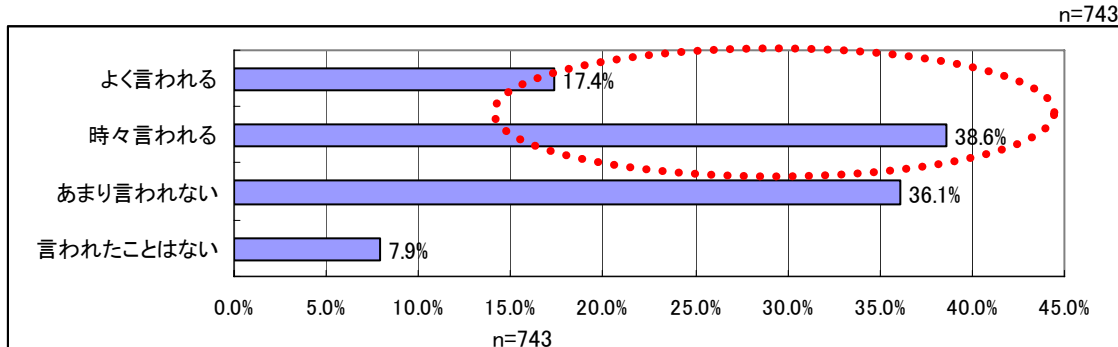
¹ 「つかりコムねん」とは、(株)ノーリツの製品ユーザーを対象にした会員サイトで、製品情報やくらしの情報、アンケート調査などを実施しています。会員数は2006年10月現在約6万人です。

掃除の頻度は週に3回程度の人が4割と主流で、毎日掃除する家庭も3割以上です。ちなみに、計56%の人が「きれい好きとよく言われる・時々言われる」と回答しており、住居の清潔感に対する意識は高いようです。

■どのくらいの頻度で住居の掃除を行っていますか。



■あなたはきれい好きと言われますか。

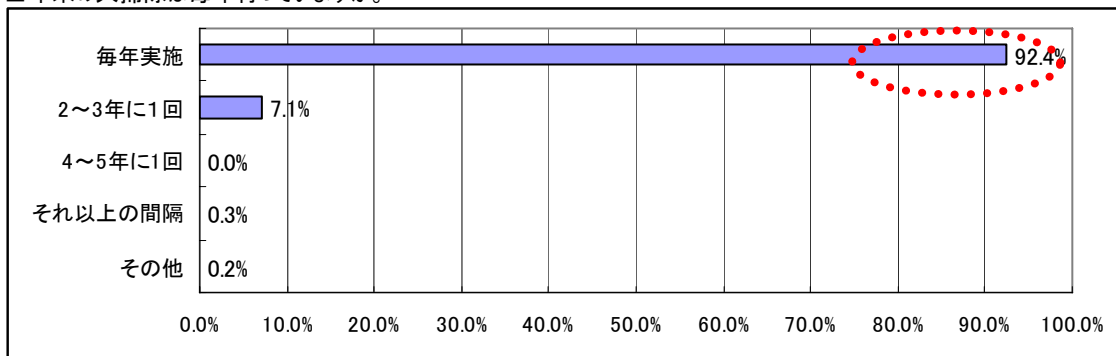


2. 今年の大掃除の実態は？ —「今年もやる」家庭が8割以上で男性の4割が「自分が担当」

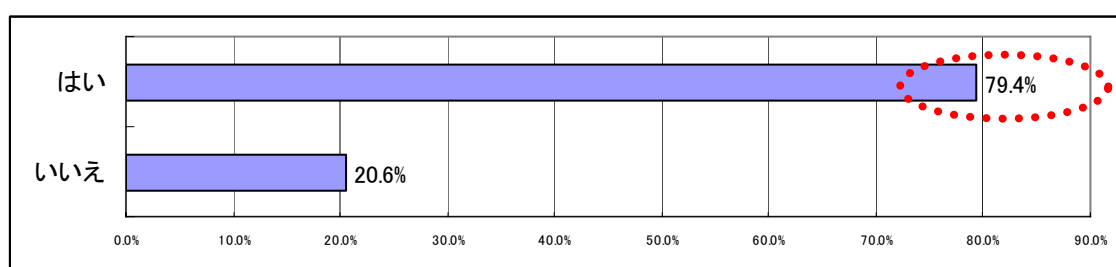
次に、今年最後の家庭における大きなイベント、「大掃除」について調べました。

まず、「毎年実施している」という家庭は全体の約92%でした。そして、今年大掃除を実施する予定の家庭は、全体で約80%です。調査した秋の時点で既に、みんな計画に入れているようです。

■年末の大掃除は毎年行っていますか。



■あなたの家庭では今年の年末に大掃除を実施しますか。

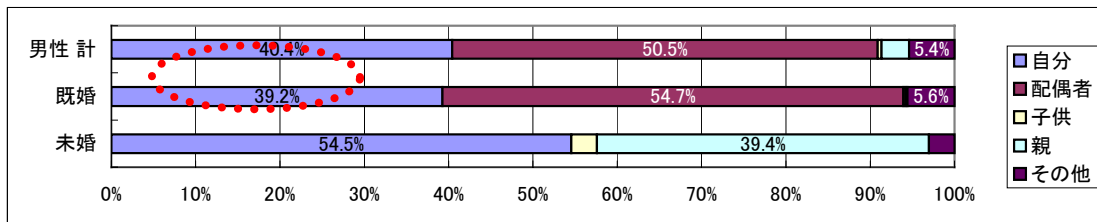


大掃除の担当ですが、結婚している男性の約 39%が「自分」と回答しています。普段の掃除に比べれば、少し積極的に参加するようです。

■年末の大掃除は誰が主に行なっていますか。

【男性】

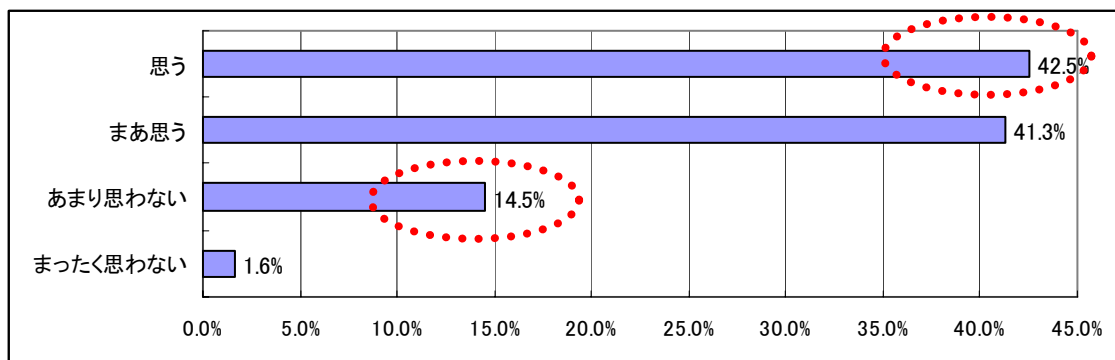
n=428



大掃除という行事が必要かどうかについては、「思う・まあ思う」人が約 84%と大多数ですが、約 15%の人は「あまり思わない」と回答しています。若い世代も「思う・まあ思う」という傾向が強く、「大掃除」という行為はしっかりと世代間で受け継がれているようです。

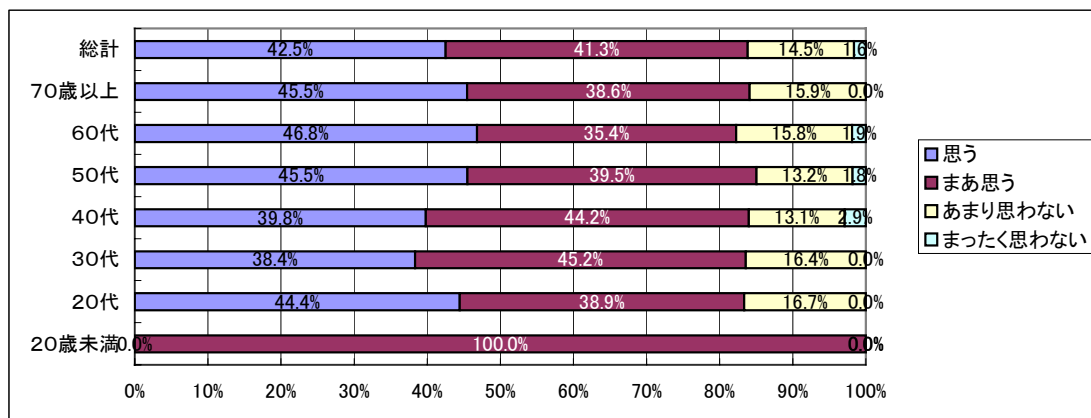
■あなたは年末の大掃除を必要だと思いますか。

n=743



■あなたは年末の大掃除を必要だと思いますか。(年代別)

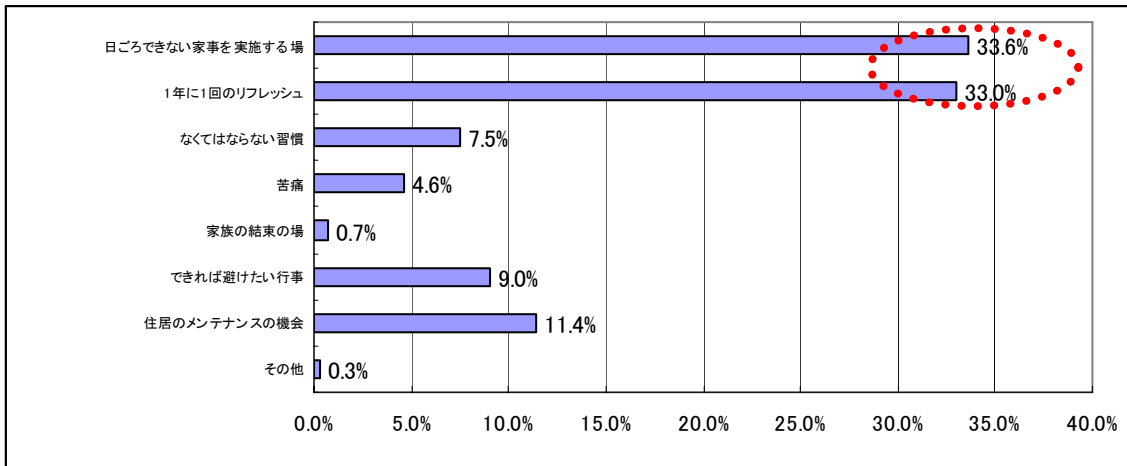
n=743



ちなみに、「あなたにとって年末の大掃除とは？」とたずねたところ、「日ごろできない家事を実施する場」、「1年に1回のリフレッシュ」という回答がトップでした。「無くてはならない習慣」「家族の結束の場」という回答は少なく、中には「苦痛」「できれば避けたい行事」とネガティブな回答もありました。多忙な現代人だけに、1年に1回、と割り切って実施しているのかもしれない。

■あなたにとって年末の大掃除とは。

n=590



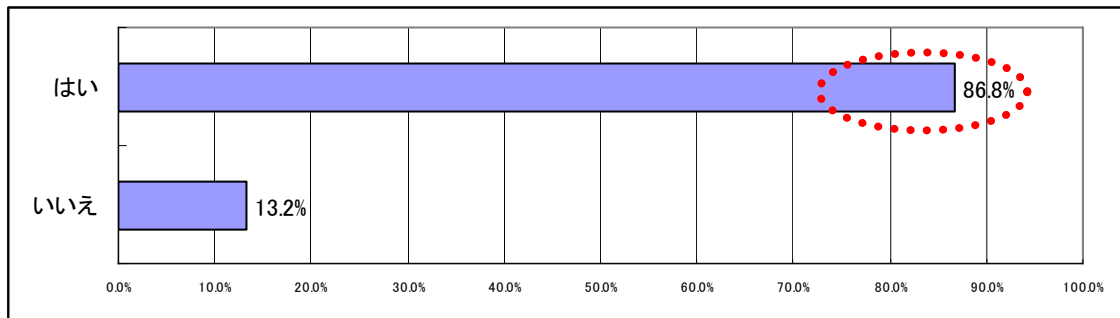
3. 年末年始のイベント実態 – 「年越しそば・おせちを家族そろって食べる」が9割に

大掃除が終わったら、年越しそばを食べてその年を締めくくることが、日本の伝統的な家庭の風景です。大掃除に関連して、ほかのイベントの実施実態も調査しました。

「年越しそばを食べる」家庭は、全体の約87%で、「年明けにおせち料理を食べる」家庭は約85%。日本の食習慣は、まだまだ継承されているようです。

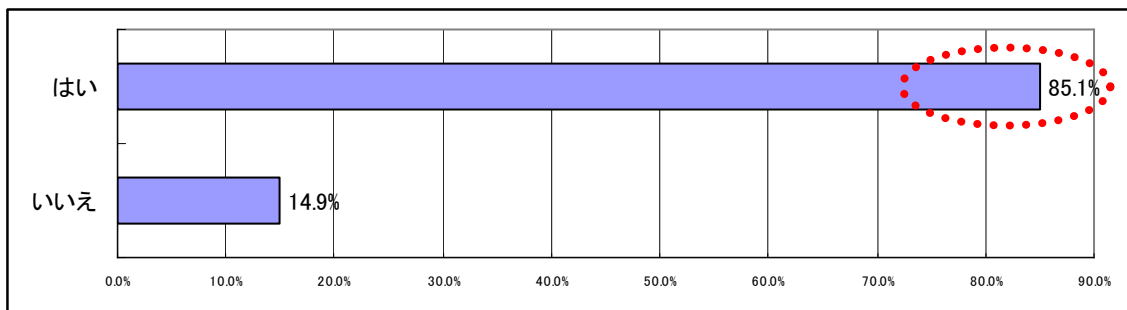
■あなたの家では年越しそばを食べますか。

n=743



■あなたの家ではお正月におせち料理を食べますか。

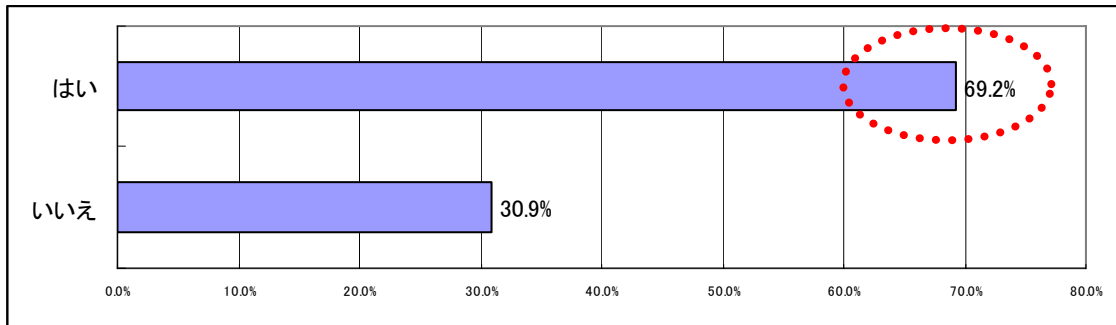
n=743



しかし、「おせちは自宅で作らない」という家庭は全体の3割。自宅で作らない主な理由は、「買ったほうが安いから」がトップで約20%、「実家からもらうから」「面倒だから」「忙しいから」という意見が続きました。大掃除は必要にかられて実施するけれども、おせちまでは余力が無い・・・というのが、現代の平均的な家庭像でしょうか。

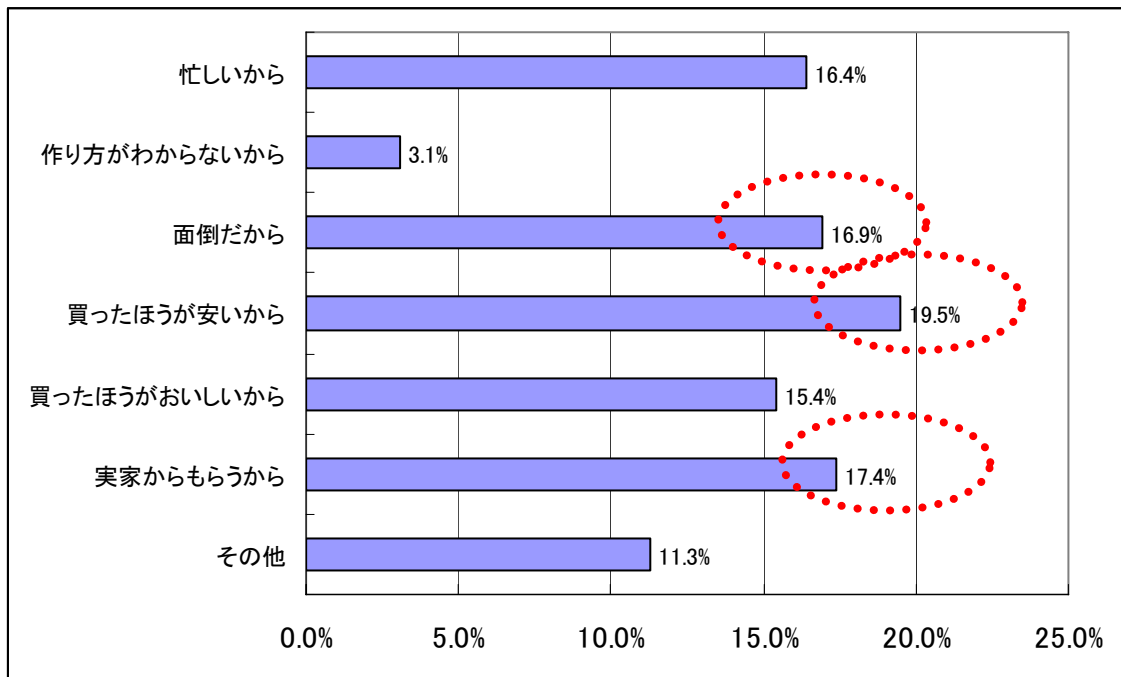
■あなたの家ではおせちを自宅で作りますか。

n=632



■自宅で作らない主な理由は。

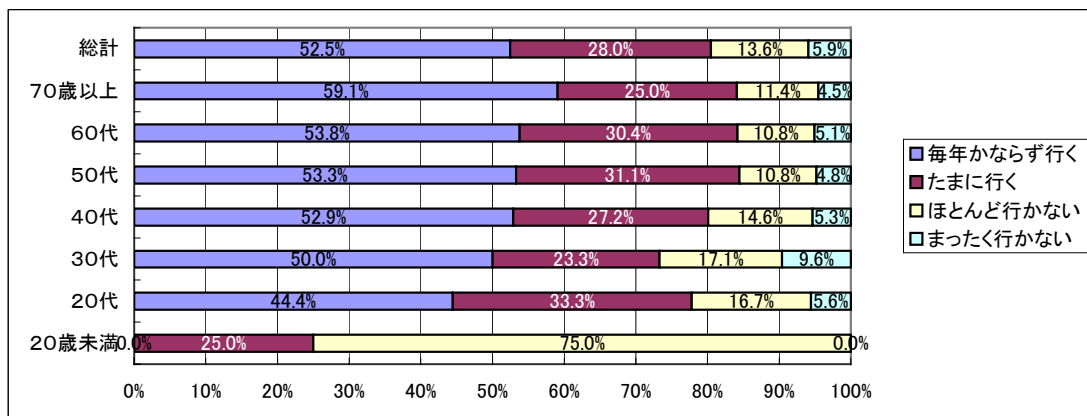
n=195



おせちを食べたいよいよ初詣ですが、世代間でみると、年代が上がるほど「毎年必ず家族で行く」という回答が多くなる傾向があります。

■あなたは新年に家族で初詣に行きますか。(年代別)

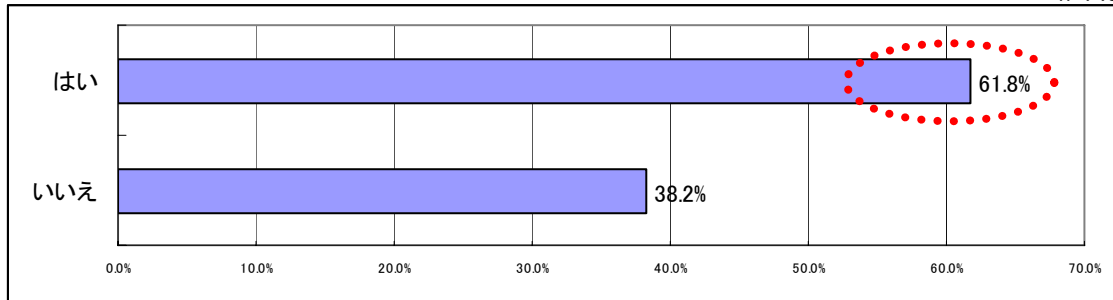
n=743



以上の結果からは、年末年始は伝統を取り入れて年末年始のイベントを楽しんでいる現代の家族像が浮かび上がってきますが、普段の平日は、家族そろって食事をとれない家庭も4割あります。生活リズムが違うことが理由のトップで、7割を占めています。「家族そろって食事がとりたい」と考えている人は全体の約2人に1人でした。

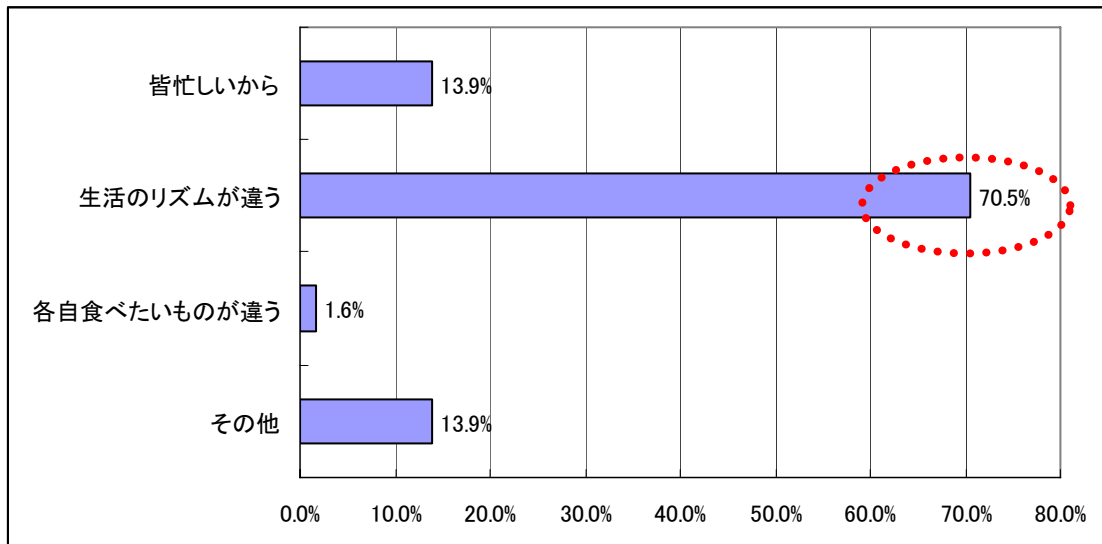
■あなたの家庭は平日の夜に家族揃って食事をとりますか。

n=743



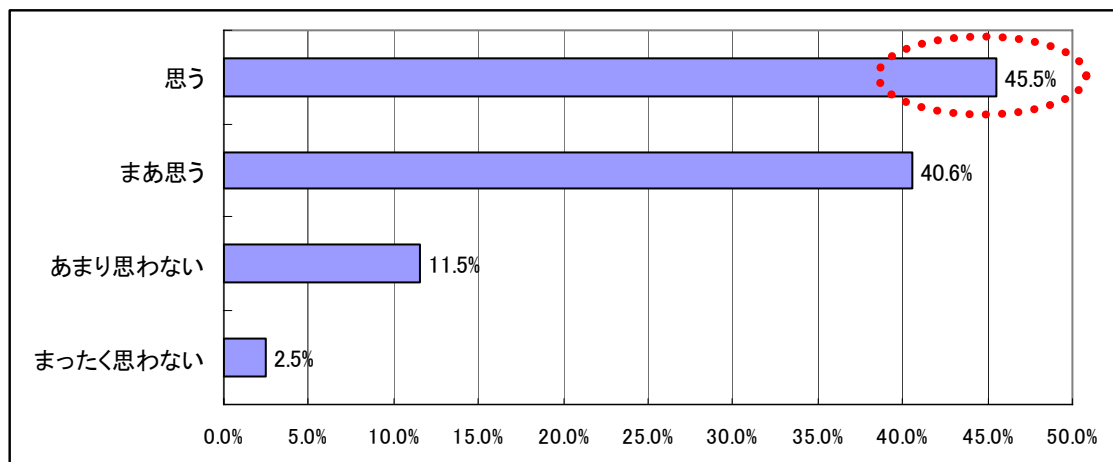
■家族揃って食事できない理由は。

n=251



■あなたは家族揃って食事がしたいと思いますか。

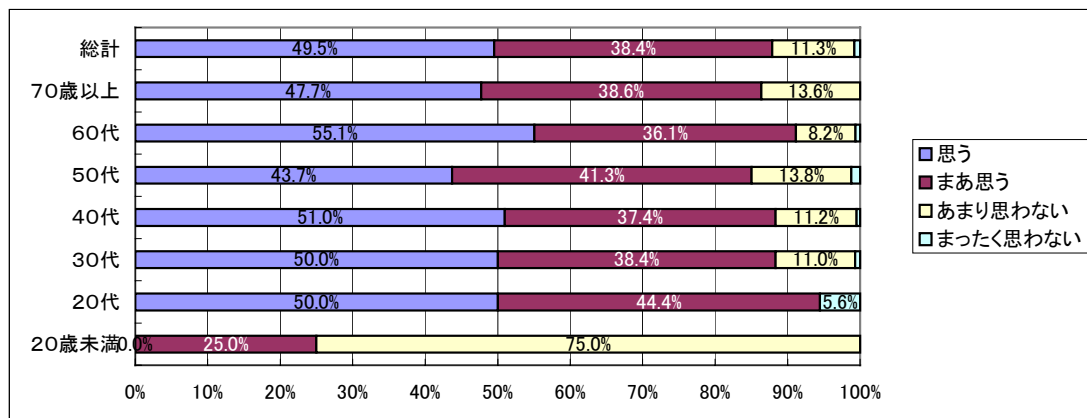
n=244



最後に、「年末年始の行事は家族にとって必要」と考えている人は、年代別に見ると以外にも若い世代に多く、20代の約94%が回答しています。

■年末年始の行事は家族にとって必要だと思いますか。(年代別)

n=743



●アンケート調査概要●

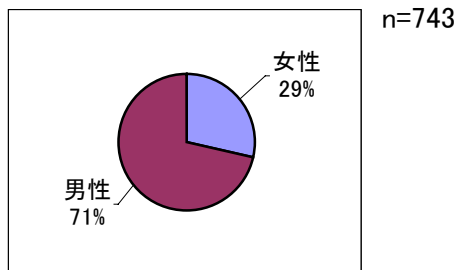
【方 法】 Web アンケート

【期 間】 2006年9月29日～10月5日

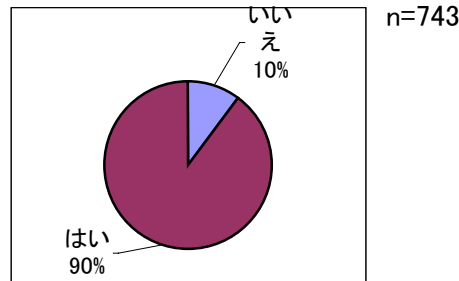
【対 象】 ノーリツサイトつかりコムねん「MYコムねん」会員の全国の全世代の男女

【サンプル数】 743 サンプル

●男女比

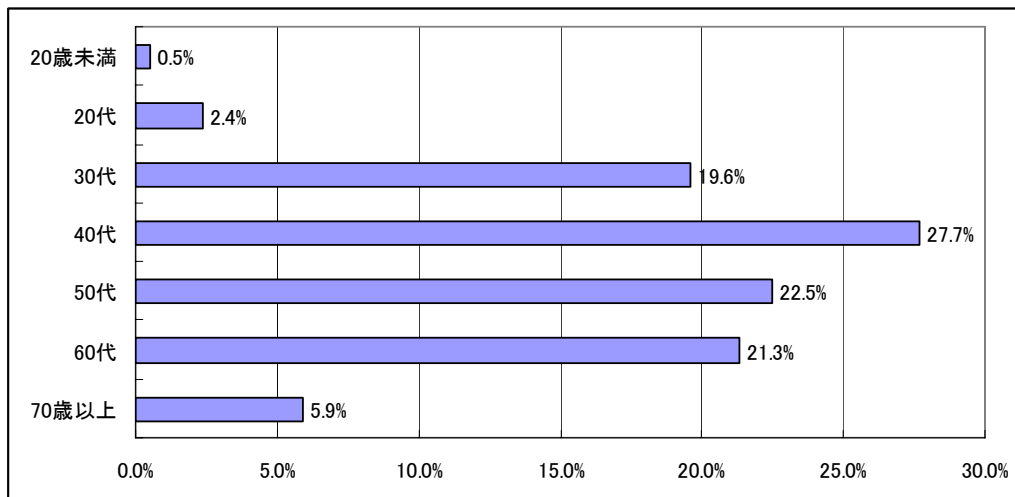


●配偶者はいますか



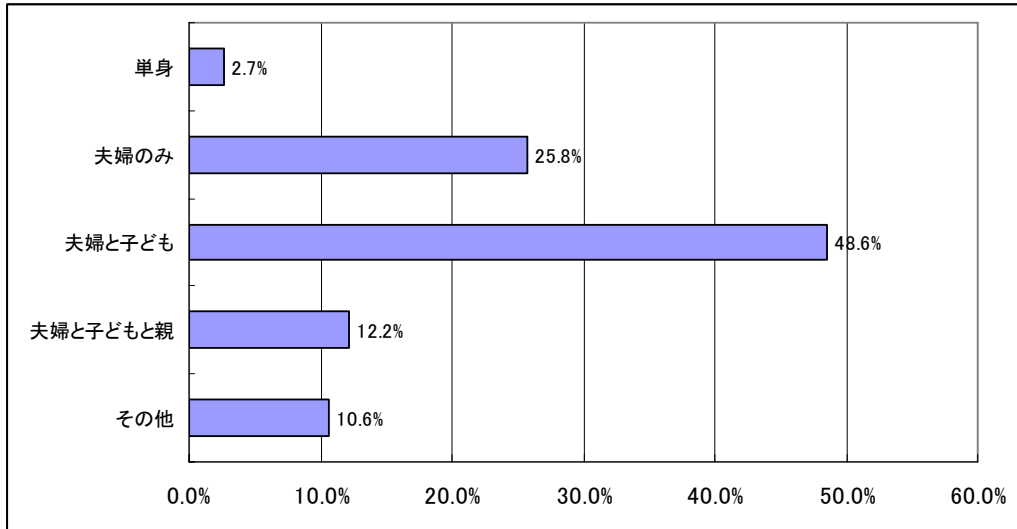
●年代

n=743



● 家族構成

n=743



● 職業

n=743

